

## 会議録要約

### 議事概要

- 凡例【       】：議事の項目
- ・       ：市からの説明
- <     >：委員からの意見・質問
- ：市からの回答等

### 議事（１）男女共同参画行政の概要（令和６年度実績）について

#### 【①事前質問への回答】

- < 学校教育における性の多様性の指導について、どのように考えているのか。>
- 特定の学年に限定することなく、様々な機会を捉えて指導している。一部の学校では講演等を開催している。
- < パートナーシップ宣誓制度の実績はどのような状況であるか。>
- 運用を開始した令和７年４月１日以降、実績は０件である。
- < 学校におけるジェンダーレス制服の導入について、どのような状況であるか。>
- 市内全ての中学校において導入済みである。小学校での導入は未定であるが、児童の希望や心情に考慮し、柔軟に対応したいと考えている。
- < 児童生徒が安心して相談できる教育相談の窓口や体制について、どのような状況であるか。>
- スクールカウンセラーの面談希望を学校連絡で周知し、希望者に実施している。また、学期に１回程度の相談週間を設置し懇談を実施している。

#### 【②玉野市全体の女性就業率について】

- < 玉野市内全体における女性の就業率はどのような状況であるか。>
- 後日、調査して提供する。

・調査結果

玉野市の就業率（令和2年国勢調査ベース、15歳以上全体）

- ・全体：52.4%（人口50,000人に対し就業者26,243人）
- ・男性：61.5%
- ・女性：43.8%

玉野市の男女別・年齢階級別の就業率（推計値）

年齢階級	男性（就業率）	女性（就業率）
15～19歳	13.9%	12.3%
20～29歳	82.5%	79.5%
30～39歳	92.9%	76.3%
40～49歳	94.1%	81.4%
50～59歳	90.9%	77.7%
60～69歳	63.3%	41.5%
70歳以上	18.0%	7.9%

出典：総務省統計局 令和2年国勢調査（e-Stat）

【③生理の貧困対策について】

- ＜ 無償生理用品の設置について、学校への常備が重要と考える。保健室での対応は言いに行くことが負担になり得るので、トイレ等への設置拡大が望ましい。＞
- 保健室での譲渡は、児童・生徒が困難な状況に陥っていないかなど、状況把握にもつながると考えている。令和5年度から一部の学校において実施しているトイレへの設置についても、今後の広がりを見守りながら検討したい。

【④男女センターにおけるDV相談について】

- ＜ 相談件数が57件と多いが、法律相談との関連について、どのような状況であるか。＞
- DV相談の内容は主に精神的DV（モラハラ等）が多い状況である。次いで、経済的DVの相談が多い傾向にある。特定の方が複数回相談されていることもあり、件数が増加した。緊急性のある相談は生じていないが、警察への相談や保護命令等の案内と必要に応じ行っている。

- 相談から離婚手続き等に至るケースも多く、より専門的な相談が必要と判断すれば法律相談を勧めている。
- 避難が必要な緊急性がある相談は少ない。

【⑤玉野市内でのDV被害者が避難可能なシェルターの有無について】

- 玉野市内に公的・民間ともにシェルターはない状況である。
- 必要に応じ、県や民間シェルター等と連携して対応している。

**議事（２）第6次たまの男女共同参画プランについて**

- ・ 第5次プランが令和8年度末で期間満了を迎えるため、令和9年～13年度の第6次プランを策定する。
  - ・ 国の計画等との整合、女性支援新法（令和6年4月施行）も計画の一部に位置づける。
  - ・ 令和7年度は、令和8年4月頃実施予定の市民・事業者アンケート項目案を今後の審議会で協議する。
- < プランの期間が5年というのは、長いのではないかと。 >
- 期間は5年であるが、プランに位置づけた施策や具体的な内容については適宜見直しを行うこととしている。

**その他**

【①玉野市パートナーシップ宣誓制度について】

- ・ 令和7年7月1日付けで県内相互利用協定を締結した。玉野市を含む10市2町が参加となった。
- ・ その後、令和7年12月1日付けで新見市が参加、11市2町となった。

【②たまの参画フェア2025】

- ・ 令和7年11月29日（土）にミネルバにて講師にK A B A.ちゃん市を迎えトークショーを開催する。定員約170名、事前申込制とする。

**閉会**